

学校の授業では、二人組やグループで協力して作

業をしたりすることがあります。

一人で作業をすると、すべてのことを自分で決め

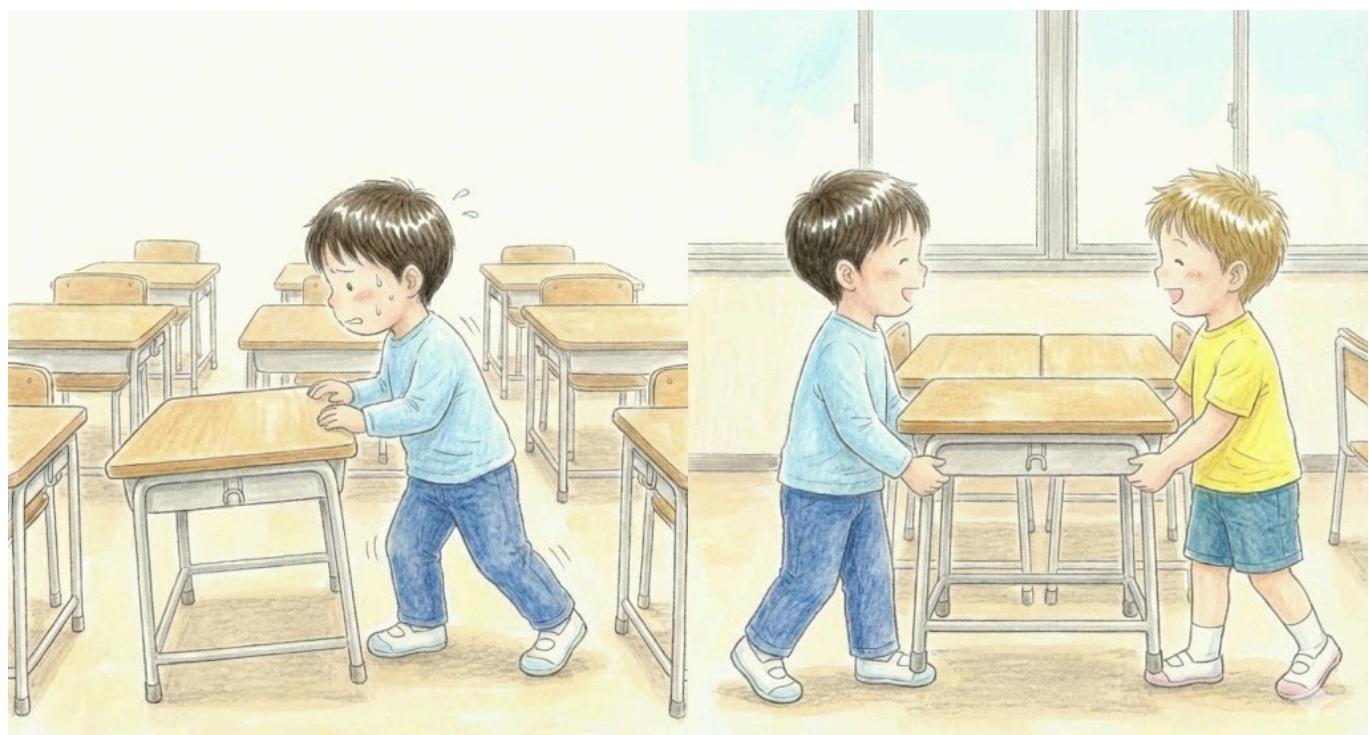
て、自分で進めることができます。これは、自分の

ペースを守れるので、とても集中できる方法です。

一方で、他の人と一緒に作業することには、別の

「便利な点」があります。





ひとつめは、「時間が短縮できること」です。例えば

重い机を運ぶ時や、たくさんの資料を準備する時、二人で分担すれば力も時間も半分で済みます。

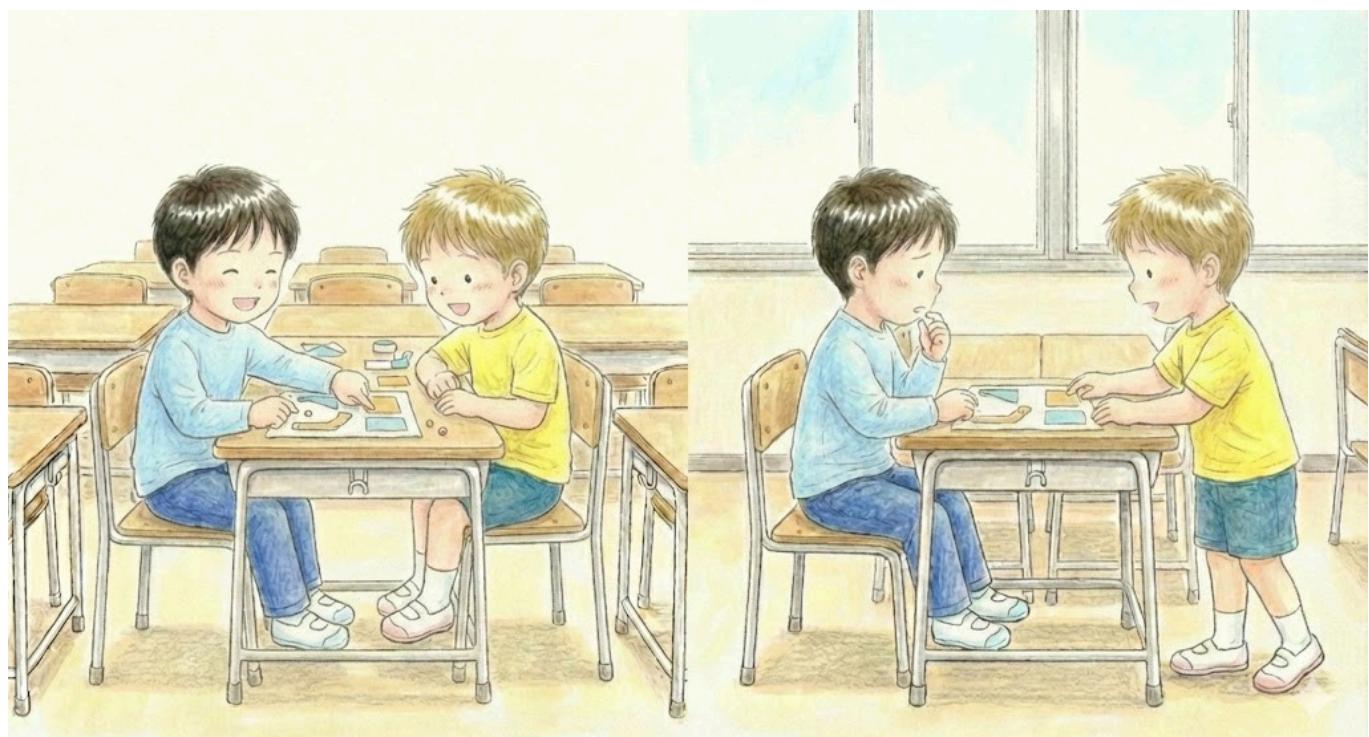
早く作業が終われば、その分、自分が自由に使える時間が増えるかもしれません。





二つ目は、「自分にはないアイデアを知れるこ  
と」です。自分一人で考えていると、行き詰まるこ  
とがあります。そんな時、隣の人が「こうしてみた  
ら？」と自分とは違う考え方を教えてくれることがあ  
ります。それを聞くことで、もっと楽に、もっと良  
い作品が作れるようになるかもしれません。





ふたりぐみ かつどう とき  
二人組やグループで活動する時は、まず「自分はこ

れをやるね」と自分の分担を決めたり、相手のやり

かた なが はじ  
方を「なるほど」と眺めることから始めます。

もし、やり方が分からなくて困った時は、隣の人

に「どうすればいいかな?」と短く聞いてみるのも

ひとつほうほう  
一つの方法です。





じょうきょう あ ひとり だれ きょうりょく  
状況に合わせて、一人でやるか、誰かと協力するか

えら がっこう かつどう こうりつ  
を選べるようになると、学校での活動がもっと効率  
よく、スムーズに進むようになるでしょう。

